

平成 27 年度 第 3 回理事会

日 時： 平成 28 年 3 月 27 日（日） 14:30～15:30

場 所： 熊本保健科学大学 1 号館 1301 教室（熊本市北区和泉町 325 096-275-2111）

出席者：増永 純夫、池田 勝義、田中 信次、松本 珠美、坂口 司、河野 公成、
鬼塚 東洋、今田 龍市、川口 謙一、工藤 圭子、野中 喜久、渡邊 正綱、三牧 司佳、
古閑 公治、小田和健一、尾崎 睦哉、平井 義彦、阪本 裕子、田上 さやか、田上 圭二、
岡崎 孝憲 <監事>上原 正信、上田 和夫

欠席（委任状提出あり）：石橋 浩三、永田 邦昭、徳永 好美、山田 聡子、外園 宗徳、荒木 克巳、
外口 憲一郎、福吉 葉子、立山 敏広

<報告事項>

1. 会長報告：日臨技（①日臨技会長選挙 宮島会長 1 名の立候補 ②検体採取指定講習会 ③技師連盟加入のお願い）九州支部関連（①九州地区理事改選 佐藤、西浦、丸田を推薦、②学術部門長 今回 3 部門の改選を見送り、次期改選の時に全部門改選とし、各県のバランスを考慮して決定する ③マイナンバー運用についての各県の対応確認（5 万円以上の場合）④ 参議院選挙 九州地区総決起集会 平成 28 年 6 月 19 日 福岡市 全体で 1000 名の動員を予定しているため、各県に割り当てる）熊本県関連（①熊本県衛生検査精度管理専門委員について、正木孝幸技師留任、春田昭一技師承諾済 ②熊本市衛生検査精度管理専門委員について 池田副会長留任、逢坂珠美技師承諾済）③医専連シンポジウムについて（テーマ：虚血性心疾患、（放射）画像からわかる心疾患、（検査）血液からわかる心疾患、（医師）症状から見た心疾患）④医専連理事会（健康フェスティバルの負担金増額（10 万円→15 万円） ⑤県学会参加費例 福岡 1000 円、沖縄 2000 円、その他の県は無料、ランチョンセミナー 全県開催する場合は業者負担 ⑥会旗作製費 1500×1000 15,000 円、1000×700 10,000 円（埼玉県調べ）
2. 各部報告
 - ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
 - ・組織（河野）：組織率アンケート報告
 - ・渉法（鬼塚）：健康フェスティバルについて 平成 28 年度賛助会員募集
 - ・事業（福吉）：臨床検査講習会 H28. 3/5
参加者：98 名（検査技師 94 名、看護師 2 名、治験スタッフ 2 名）
 - ・学術（今田）：部門長会議、学術講演会 くまもと医学検査の発行準備および論文募集
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録
 - ・経理（工藤）：通常経理報告、平成 28 年度予算案
 - ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備
3. 第 48 回熊本県医学検査学会 担当 県央地区（熊本市） 学会長 坂口 司理事
実行委員長 川口謙一理事（案）日時 平成 28 年 6 月 5 日（日） 場所 熊本保健科学大学
懇親会会場 KKR ホテル 平成 28 年 6 月 4 日（土）
4. 県知事表彰祝賀会（3/12 18 時～ ホテルニュースカイ） 報告
5. その他

<協議・承認事項>

1. 平成 28 年度予算案
2. 組織強化セミナーについて
3. 熊本県医学検査学会（県学会）におけるランチョンセミナー費および参加費について
4. 会旗作製について
5. その他

以上

平成 28 年度 第 1 回常務理事会

日 時： 平成 28 年 4 月 12 日（火） 18:30 ～21:30

場 所： 熊臨技事務所会議室（大窪 1 丁目 6-3、TEL096-324-8477、FAX200-1221）

出席者： 増永、池田、松本、坂口、河野、鬼塚、福吉、今田、川口、工藤、野中

欠席者： 田中

<報告事項>

- 1、会長報告；日臨技（①日臨技執行体制の変更長沢光章（国際医療福祉大学成田保健医療学部）執行理事→代表理事・副会長 深澤恵治（群馬中央病院）理事→執行理事）九州支部（①研修会運用マニュアルの変更 ②支部学会「日臨技企画」テーマは「術中モニタリング」 ③支部学会内で病棟業務に関するミニシンポジウム開催依頼）熊本県（①熊本保健科学大学入学式（4/2）増永出席 ②公明党政経セミナー（4/17）増永、田中出席予定 ③県学会ランチョンセミナーについて（検討事項））
- 2、各部報告
 - ・総務（松本）：日臨技及び他団体等との連絡事項、会員動向等（会員数 1145 名）
 - ・広報（坂口）：ニュース版の発行・発送、
 - ・組織（河野）：会員名簿確認依頼状案
 - ・渉法（鬼塚）：平成 28 年賛助会員募集、熊本市健康フェス企画
 - ・事業（福吉）：平成 28 年精度保証研修会（7.9 予定）H27 熊本県精度管理調査是正状況
 - ・学術（今田）：部門長会議（4.7）学術部講演会（11/12 予定）役員改選に伴う理事推薦（学術部門推薦 西村技師、逢坂技師）部門員紹介
 - ・生涯教育（川口）：生涯教育研修会等の開催・参加登録、あじさいセミナー 6/11 予定
 - ・経理（工藤）：通常経理報告、平成 28 年度予算案
 - ・特別事業（野中）：公益法人移行に伴う整備
- 3、日臨技会長 宮島喜文氏 来熊 3/28～29 県内の施設訪問
- 4、平成 27 年度 第 3 回理事会開催について 3/27（日）14:00～ 熊保大
報告事項 会長報告、各部報告、第 48 回熊本県医学検査学会進捗状況
協議事項；平成 28 年度事業計画案・予算案、会旗の作成について、県学会 参加費もしくはランチョンセミナー代金の見直しについて 他
- 5、施設連絡責任者会議および組織強化セミナー（出席数 60 名）連盟強化セミナー
3/27 15:30～ 熊保大
- 6、平成 28 年度 第 1 回理事会 5/7（土）熊大病院
- 7、表彰推薦委員会開催について 3/27 13:00～ 熊保大
学術奨励賞、会長賞対象者を理事会に推薦する。永年職務精励者表彰は 4 月在籍時点数を理事会に推薦する。
- 8、第 48 回熊本県医学検査学会・平成 28 年度総会 担当 県央地区（熊本市）
日時 平成 28 年 6 月 5 日（日） 場所 熊本保健科学大学 学会長 坂口 司理事
実行委員長 川口 謙一理事 懇親会会場 KKR ホテル 平成 28 年 6 月 4 日（土）
- 9、第 49 回熊本県医学検査学会 担当 県北地区、時期その他未定
- 10、シティ FM 出演者の選抜 6/22（手蓑技師）12/21（岡技師）12/28（黒田技師）テーマ 糖尿病
- 11、第 51 回日臨技九州支部医学検査学会 H28.10/8（土）9（日）佐賀市 佐賀市文化会館
一般演題募集 4/1～5/31 まで 文化講演 古賀 稔彦氏
- 12、第 65 回日本医学検査学会 H28.9.3、4 神戸市
（同時開催：IFBLS2016（第 32 回世界医学検査学会）、第 63 回日本臨床検査医学会学術集会）
- 13、医事功労者県知事表彰祝賀会 H28.3.12（土）ニューライ熊本 18:30～ 参加 60 名
- 14、その他

<協議事項>

- 1、県学会 参加費もしくはランチョンセミナー代金の見直しについて；学会費参加者負担を検討
- 2、事務所移転について；将来構想として準備
- 3、平成 28 年度 総会について
総会役員：議長（寺本弘二技師；熊保大）書記（藤崎恵技師；熊医センター）（松永由紀子技師；日健）資格審査（島本浩二技師；市民）（石原光浩技師；熊大）
- 4、平成 27 年度事業報告について
- 5、会員名簿について
- 6、その他

以上

平成28年度 臨時常務理事会（第1回）

日 時：平成28年4月22日（金） 18:30～21:00

場 所：熊本中央病院 検査室

出席者：増永、池田、田中、松本、坂口、鬼塚、福吉、川口、野中、工藤、板橋（日臨技事務）

欠席者：河野、今田

議題：震災による今後の熊臨技の動向および震災対応について

<熊臨技事項>

1. 会計監査；4月24日（日）予定→延期し、5月10日会計事務所の確認を予定
5月22日（日） 監査

2. 熊本県学会（6月4日懇親会、5日学会の予定）

- ・会場について → 熊本大が5月5日まで学校閉鎖。休講が10日程度発生するため6月5日の日程も補講等が入るかもしれない（松本）
- ・参加者について → すでに予約していたホテルがホテル側の都合でキャンセルになっている地方からの参加者もいる。
- ・懇親会について → ホテル側には実施可能かまだ確認とっていない。
- ・延期した場合の予定日について
保健科学大学を使用するならば8月28日（日）が候補
ランチョンセミナーなし、前日の懇親会なしなどでスリム化してはどうか？

3. 役員推薦委員会

- ・連休あけに召集

4. 理事会

- ・6月5日（日）に実施 場所未定

5. あじさいセミナー 6月11日 場所未定（同仁堂ホールの安全状況未確認）

6. 連休期間中の事務所の開閉について

- ・日臨技事務局から1名派遣中 鍵を貸し出している

7. 総会実施日程

・理事会（6月5日）の後に開催。ただし、県への報告書提出があるので6月中にできるだけ早く実施する。6月26日（日）ではどうか。総会のみ実施する。（場所未定）

8. 研究部門活動

- ・5月いっぱい月例会中止をホームページ等で発表。6月は研究部門ごとに判断。

<震災対応>

1. 日臨技から派遣；4月22日現在 1名派遣（目的は被害・要望調査と調整）、将来人的応援を視野にいれている

2. 熊本大学が物品供給拠点 検査施設への物品の供給中

3. 被災者応援活動

日臨技は日本循環器学会と提携。これが国（厚労省）とのルートとなる。4月23日時点では避難所を回りDVT検査や、Dダイマー検査の調査など実施。

熊臨技会員からはあまり人が出せないなので、このチームの参加は他県検査技師を依頼。

すでに日臨技から広報が一部あっている。

以上
(記録 松本)

平成 28 年度 臨時常務理事会（第 2 回）

日 時：平成 28 年 4 月 26 日（火） 19:30～22:30

場 所：熊本保健科学大学 1404 セミナー室

出席者：増永、池田、田中、松本、鬼塚、福吉、川口、野中、瀧口、丸山（日臨技執行理事）
板橋（日臨技事務）、小丸（長崎県理事）

欠席者：坂口、工藤、河野、今田

議題：震災対応について日臨技とのすり合わせ

<現状報告>

1. 大きな活動の柱となった DVT 検査は現在 2 ルート（A, B）となっている。A ルートは国 循環器学会 熊大ホキモト先生。B ルートは石巻赤十字病院、県、市こども保健課ルート。日臨技が双方ルートの検査技師、移動車の手配を行っているが、熊臨技会員の熊保大亀山技師連日応援し、古賀技師が 1 日応援の状態。26 日に他県の応援到着。
2. 熊臨技として所属会員 5 名以下の施設に稼働状況 安否連絡を常務理事 9 名が実施中。
3. 阿蘇医療センターの検査技師が疲弊しているとの情報が日臨技および関連メールに連絡あり。（4/26 阿蘇地域災害保健医療復興会議(ADRO:ASO Disaster Recovery Organization)に派遣されていた 大阪医療センター所属の医師から一報。 4/27 DMA T 所属臨床検査技師から一報）熊臨技の 5 名以下のリストにあったため、急遽 責任者高村氏に連絡とる。応援依頼の言葉はないが、かなり疲れた様子あり。

<今後の活動>

1. 日臨技から派遣 ; 4 月 26 日現在、丸田理事、小丸技師滞在。その後引継ぎをしながら、日臨技幹部が熊保大に常駐予定。
2. DVT 検査について A ルートは 29 日、30 日に大規模で実施、その後終了予定。
B ルートは 5 月 3 日～5 日に大規模実施予定。
ー仕事担当ー
エコー機器 ; 田中、人員配置 ; 松本、学生ボランティア ; 野中、車（検診車含む） ; 瀧口
スタッフ夕食あっせん ; 増永、物品管理 ; 池田、熊本市との調整 ; 日臨技丸田、検査技師及び
学生への諸連絡 ; 田中と松本
3. 状況次第であるが、DVT 検査終了期日がわからない。5 月 6 日以降の熊臨技としての応援体制はかなり難しくなることを日臨技へ伝えた。
4. 阿蘇医療センターへの応援は熊臨技の会員からは難しい。他県のボランティアを送るにしても、病院側の意思が確認できない。また派遣体制も確立されていない。
5. とりあえず、5 月 3 日～5 日の DVT 検査（日臨技熊本地震 DVT 対策プロジェクト）について、準備を常務理事で分担して始動した。

以上
(記録 松本)

お見舞い

この度の熊本地震により被災された熊臨技会員の皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます。また、自ら被災者でありながら、医療人として被災住民の支援や日常業務に携わられている皆様に敬意を表します。

少し前になりますが、南海トラフ大地震が起こった際には熊本が九州の拠点になるという国の構想を聞いて、何の根拠もなく大地震が起きても熊本は大丈夫と安心していました。その熊本にまさか数日のうちに大きな地震が2度も起こるとは想像もしていませんでしたが、被害の凄まじさに驚き大変なことが起こったのだということを実感いたしました。また、熊本のシンボルである熊本城の変わり果てた姿を見るにつけ、たいへん心が痛む思いが致します。

熊臨技では、この度の震災で被災された住民並びに会員の皆様に対して以下のような行動計画を策定しました。また、今後も熊臨技としてできる限りの支援活動を行っていく所存です。

- 1、日臨技と協力し、車中泊されている避難住民に発生しているエコノミークラス症候群の予防対策として、下肢エコー検査とDダイマー測定を行います。
※ 特に5月3～5日で大規模な検診を計画していますので、ボランティアとして参加いただける方を募集しています。
- 2、日本検査医学会や関連団体等の協力を得て、被災された施設への検査業務に必要な物品の提供並びに機器の貸し出しを支援いたします。
- 3、会員の被災状況を電話やメールで確認し、支援の必要な方の把握に努めます。

なお、震災直後より各地区の検査技師会や関連団体より安否を気遣う声や励ましのお言葉をたくさんいただいていることを申し添えます。

一般社団法人熊本県臨床検査技師会
会長 増永純夫

熊本県在住 日臨技会員の皆様

御見舞

この度の熊本地方を震源とする地震において被災されたすべての皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。

まだ余震が続いている中での、検査室の運営、自宅の再建など復興には、くれぐれも安全・健康に留意されご尽力ください。

日臨技では、平成28年4月17日（日）に緊急執行理事会を開催し、同日付で（仮称）平成28年熊本・大分地震災害対策本部設置準備室を設置し、今回の震災災害への対応を進めることを決定いたしました。この準備室は、余震が引き続いている状況下で、当面必要な対応を迅速に行うための臨時組織ですが、今後、政府による激甚災害指定があり次第、災害対策本部として設置できるようにするための前駆的な組織としての役割も有します。

また、東日本大震災を経た経験を反映した「一般社団法人 日本臨床検査技師会災害時支援対策マニュアル」に準拠した災害対策本部となるよう準備することが併せて決定されました。

この準備室では、今後の災害対策本部の体制を踏まえ、本部を日臨技事務局に置き、被災地災害支援室を設置して、被災会員、被災技師会への支援は、状況を把握の上、必要な内容で行うことを確認しました。

今回、被災地住民への支援として以下の2点の実施が決定されました。

- ・日臨技主催講習会／イベント時 及び 日臨技会館における募金活動
- ・中心的な被災県である熊本県（行政）に対して日臨技から金50万円の義捐金拠出

また、各都道府県臨床検査技師会、日本臨床検査医学会などの関連学会、臨床検査関連団体、厚生労働省などと連携を図り、支援してまいります。

なお、被災されました会員の皆様には、日臨技の共済制度の中でどのような支援ができるかを改めて熊本県臨床検査技師会を通じてご連絡いたします。

以上、自らも被災された中での地域医療の再建に取り組まれている会員の皆様の、全面的にサポートすることをお約束いたします。ご要望等は、日臨技事務所までお寄せください。

会員の被災状況についてのご連絡とご相談：

日臨技事務局 川原緑・山内優子 TEL03-3768-4722

平成28年4月18日

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会

会長

宮島喜文

熊本県在住 日臨技会員の皆様

御見舞および物心両面の支援について

謹啓

この度の震災は5年前の東日本大震災以降の大災害であり心よりお見舞い申し上げます。私は、当時東北大学病院の検査部門に勤務して被災者の受け入れを行うとともに、本震と余震を体験し、また、東北地域の各検査室の機能回復にかかわったことから、今回、本部長代理の役割を任命されました。

皆様においては、生涯体験したことのない地震の揺れの怖さにとどまらず、経済生活面の打撃、親族知人を含む被災者の存在、勤務先の状況などにおいて、大変なご心労と疲弊状態にあるものと推察いたします。これからの将来への不安や不透明な見通しなどから、やるせないお気持ちではないかと存じます。

東北地域においても、医療人としての倫理観と自立の気概を保ちながら、互いに励ましあい、支えあいながら、大災害を乗り越えた記憶がよぎります。その際も、全国から寄せられた友情と支援が大きな力となりました。

この度の震災においても、こうした点は変わらないと信じています。全国の技師会からもできることはないかとの問い合わせも多く、すでに東北地区の各県臨床検査技師会組織は貴技師会への義援金の拠出を決めています。

どうか今回の苦難の中においても、全国の仲間がエールを送っていること、できることを模索していることを信じていただきたく存じます。

私も本部長代理として微力ながら最善の支援について取り組む所存です。

引き続き余震のパターンや車中泊が多用されているなど、東日本大震災と異なる側面があります。宮城県、岩手県では震災後から現在まで臨床検査技師が参画して、仮設住宅等に居住するかたへのボランティア検診（特に貸しのエコノミー症候群を憂慮）を継続的に行っています。今回、長引く車中泊がこの面のリスクファクターになるのではという心配もあります。新たな事象にも注意しながら、私たちは医療人としての責務を迫及する必要があるものと存じます。

大災害の克服には予想以上に長い時間がかかりますが、皆様とともに歩んでまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

謹白

平成 28 年 4 月 18 日

(仮称) 平成 28 年熊本・大分地震
災害対策本部設置準備室
本部長代理 長沢 光章

緊急連絡

1. 6月5日（日）開催予定の平成28年第48回熊本県医学検査学会は延期します。
候補日は8月28日（日）です。会場は未定ですが熊本市内を予定しています。
2. 5月開催予定の熊臨技主催各研究部門研修会を中止します。6月は各部門の判断で
順次開催されます。あじさいセミナーは予定通り6月11日（土）に開催します。
開催場所は変更になるかもしれません。
3. 4月25日（月）開催予定の役員推薦委員会を延期します。次回開催は未定です。
4. 5月7日（土）開催予定の第1回理事会を6月5日（日）に延期します。
場所はおって理事・監事各位にご連絡いたします。
5. 6月5日（日）学会時に開催予定の熊本県臨床検査技師会総会を延期します。
次回開催予定は6月26日（日）です。開催場所は未定です。

【熊臨技の動き】（4月25日）

- 県内の会員施設に被害状況を電話で確認中です。所属会員5名以下の施設にも
連絡いたします。会員の被災状況をお知らせ下さい。
- 厚労省、日本循環器学会、熊本県、熊本市、日臨技が関与する被災者のエコノミ
ークラス症候群検査に協力しています。

※ 新しい情報や連絡事項はホームページに順次掲載いたしますので、会員各自でこまめにチェックしていただきますようお願いいたします。

一般社団法人熊本県臨床検査技師会
会長 増永純夫

(一社) 熊本県臨床検査技師会
会 長 増永 純夫
生涯教育部長 川口 謙一

「あじさいセミナー2016」内容変更のご案内

謹啓

この度の熊本地方を震源とする地震において被災された会員の皆様に対し、心よりお見舞いを申し上げます。

さて、熊本県臨床検査技師会では毎年あじさいセミナー終了後、ボーリング及び懇親会を開催していましたが、今年は地震の関係上、あじさいセミナーのみ開催致します。

このセミナーは新人教育の一環として毎年あじさいの咲く6月に開催しています。

つきましては、新入会員、新卒・入会予定技師の方ばかりでなく、一般会員の方も

多数の参加をお願い申し上げます。

なお、すでにボーリング・懇親会の申し込みをされた会員の皆様につきましてはセミナーのみの参加に変更させていただきますので、あらかじめご了承ください。何か不都合等ございましたら、申し込み先までご連絡下さい。

謹白

記

開催日：平成28年6月11日(土) 14:00～16:00

会場：熊本大学医学部附属病院
中央診療棟3階 中央検査部 カンファレンス室
熊本市中央区本荘1-1-1 (TEL) 096-344-2111

内容：

13:30 受付
14:00 オリエンテーション
14:10 「病院における接遇」 上島 さやか (水俣市立総合医療センター)
15:00 休憩
15:10 「病院情報(検査情報)システムの利用者心得」
西村 仁志 (熊本大学医学部附属病院)
15:40 部門長・常務理事紹介
16:00 終了

会費：無料

申込締切：平成28年5月31日(火)

申込方法：氏名、勤務先、連絡先(TEL)を明記の上、メールまたはFAXにて
下記までお送りください。

申込先：〒861-8520

熊本市東区長嶺南2丁目 1-1

熊本赤十字病院 検査部

吉田 雅弥

(電話) 096-384-2111 (内線6371) (FAX) 096-384-8891

(メール) m-yoshida@kumamoto-med.jrc.or.jp

担当：(一社)熊本県臨床検査技師会 生涯教育委員会

平成 28 年 4 月 吉日

会員各位

日臨技九州支部 支部長 佐藤 元恭
日臨技九州支部 学術部長 有村 義輝

平成 28 年度認定救急検査技師制度
第 1 回指定講習会（九州・沖縄）開催延期のお知らせ

謹啓

会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
初めに、九州で発生した一連の地震で被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、表記の認定指定講習会はこの震災をうけ、平成 28 年度 認定救急検査技師制度 第一回指定講習会の開催を延期いたします。詳細が決定次第あらためて募集を致します。（現在日程調整中ですが、7 月下旬もしくは 8 月上旬の開催を予定しております）

なお、既に申し込みをしていただいた方には大変申し訳ございませんが、また開催の際には再案内させていただきますので、よろしく願いいたします。

謹白

記

日 時	平成 28 年 5 月 22 日（日）開催予定の平成 28 年度認定救急検査技師制度第 1 回指定講習会※開催を延期いたします。
-----	--

平成 28 年 5 月吉日

会員各位

第 4 回熊本県精度保証研修会のご案内

謹啓、4 月の熊本地震で、被害を受けられた会員およびご家族の皆様には、お見舞い申し上げます。元の日常生活を取り戻すには、まだまだ時間が必要かと思いますが、無理せず、一步一步確実に進んで行きましょう。

例年実施しています「熊本県精度保証研修会」を、下記の日程で開催致します。今年度のテーマは、『精度保証に関する最新情報』とし、各研究部門別に、検査方法、基準値、判定の解釈、結果の表記、最新のガイドラインなど、知っておくべき事項を重点とした内容となっています。最新の検査情報習得の場として、多くの参加を希望します。

記

日時：平成 28 年 7 月 30 日（土）13 時～17 時 30 分（受付 12 時 30 分より）

場所：熊本大学医学部附属病院 図書棟 3 階第一講義室

参加費：1000 円

プログラム

1. 開会の挨拶
2. 熊本県精度保証委員会活動について
3. 精度保証に関する最新情報について ～皆さん知ってますか？この最新情報！～
 - 1) 臨床血液部門：
 - 2) 臨床微生物部門
 - 3) 臨床一般部門
 - 4) 生物化学分析部門
 - 5) 輸血細胞治療部門
 - 6) 臨床生理部門
 - 7) 臨床病理部門
4. 特別講演
未定
5. 閉会の挨拶

平成 28 年 3 月

会 員 各 位

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
会長 宮島 喜文

『検体採取等に関する厚生労働省指定講習会』早期受講について(お願い)

平素は当会活動にご協力をいただきありがとうございます。

さて、平成 27 年 1 月より開催しております『検体採取等に関する厚生労働省指定講習会』におきましては、関係各位のご協力により順次開催し、平成 28 年 2 月 12 日現在で 78 会場・21,307 名の臨床検査技師が受講され修了証書を発行しております。

ご承知のとおり、本講習会は、法改正により追加された各種検体採取や味覚・嗅覚検査を実施するためには受講が必須な講習会であり、既に臨床検査技師の免許取得者ならびに、臨床検査技師の学校又は養成所において、指定の教育内容を修了していない者について受講が求められます。日臨技では法改正により追加された業務をすべての臨床検査技師が実施できる体制を早期に整備するために、会員すべての速やかな講習会受講をお願いしております。

講習会の開催においては、受講申し込み状況に応じ開催頻度、会場規模の調整を行っておりますが、一部の会場においては今後、開催回数の減少並びに会場規模を縮小した上での開催が見込まれます。

講習会への参加申し込みは、日臨技ホームページ (<http://www.jamt.or.jp/training/>) より簡単にお申しいただけますので、未受講の会員の皆様におかれましては、十分に講習会が開催されているこの期間に講習会に受講されることを強くお勧めいたします。

以上

一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
〒143-0016 東京都大田区大森北 4-10-7
TEL 03-5767-5541 FAX 03-3768-6722
Mail kentaisaishu_2@jamt.or.jp
担当執行理事 丸田 秀夫
事務局 板橋 匠美

平成28年度 熊臨技学術部 部門役員紹介

(平成28年4月1日現在)

部門名・担当	氏名	施設名	電話
総合管理部門			
部門長	西村 仁志	熊本大学医学部附属病院	096-373-5697
副部門長	春田 昭一	済生会熊本病院	096-351-8000
部門員(会計)	田中 洋子	熊本大学医学部附属病院	096-373-5697
部門員(会計)	上島 さやか	水俣市立総合医療センター	0966-63-6311
遺伝子部門			
部門長	磯崎 将博	天草地域医療センター	0969-24-4111
副部門長(遺伝子)	山本 景一	熊本大学医学部附属病院	096-373-5696
部門員(会計)	松下 久美子	天草地域医療センター	0969-24-4111
臨床微生物部門			
部門長	磯崎 将博	天草地域医療センター	0969-24-4111
副部門長(精度管理)	正木 孝幸	熊本保健科学大学	096-275-2111
副部門長(臨床微生物)	森口 美琴	熊本労災病院	0965-33-4151
副部門長(遺伝子)	山本 景一	熊本大学医学部附属病院	096-373-5696
部門員(会計)	松下 久美子	天草地域医療センター	0969-24-4111
臨床一般部門			
部門長	松岡 拓也	済生会熊本病院	096-351-8000
副部門長	亀山 広喜	熊本保健科学大学	096-275-2111
部門員(会計)	西山 明美	あきた病院	096-227-1611
生物化学分析部門			
部門長	井島 廣子	陣内病院	096-363-0011
副部門長	一瀬 康浩	熊本医療センター	096-353-6501
副部門長	山内 露子	熊本大学医学部附属病院	096-373-5712
部門員(会計)	中原 久美子	熊本機能病院	096-345-8511
臨床生理部門			
部門長	兼崎 太輔	熊本赤十字病院	096-384-2111
副部門長	吉田 健一	熊本労災病院	0965-33-4151
副部門長	西村 康平	熊本機能病院	096-345-8111
部門員(会計)	加藤 恵	熊本中央病院	096-370-3111
部門員(会計)	片山 佳那子	熊本赤十字病院	096-384-2111
輸血細胞治療部門			
部門長	吉田 雅弥	熊本赤十字病院	096-384-2111
副部門長	山田 聡美	熊本機能病院	096-345-8111
副部門長	吉田 賢太	済生会熊本病院	096-351-8000
部門員(会計)	田中 希歩	熊本赤十字病院	096-384-2111
臨床血液部門			
部門長	津田 勉	SRL(日赤病院検査部)	096-384-2111
副部門長	笹田 景子	熊本大学医学部附属病院	096-373-5702
副部門長	藤崎 恵	熊本医療センター	096-353-6501
部門員(会計)	岡本 真衣	熊本中央病院	096-370-3111
病理細胞部門			
部門長	田上 圭二	済生会熊本病院	096-351-8000
副部門長	遠山 亮佐	くまもと森都総合病院	096-364-6000
部門員(会計)	山田 智子	熊本市民病院	096-365-1711

熊臨技「生涯教育講座研修過程」プログラム

平成28年6月～平成28年8月

熊臨技生涯教育委員会

月 日	場 所	主 題	内 容	区分	点数
6月11日	熊本市	あじさいセミナー2016	①病院における接遇 ②病院情報（検査情報）システムの利用者心得	基礎	20
6月23日	熊本市	病理細胞部門研修会	第2回症例検討会 ①症例1 ②症例2	専門	20
6月28日	熊本市	臨床血液部門研修会	造血器腫瘍へのアプローチ ①反応性疾患の形態診断プロセス ②血液腫瘍の形態診断プロセス	専門	20
6月29日	熊本市	臨床生理部門研修会	心エコーの基礎	専門	20
7月未定	熊本市	臨床微生物部門研修会	実技講習会（中級～上級）	専門	20
7月13日	熊本市	臨床生理部門研修会	脳波検査 ～法的脳死判定を経験して～	専門	20
7月14日	熊本市	臨床一般部門研修会	尿沈渣について ～応用編～（仮）	専門	20
7月21日	熊本市	生物化学分析部門研修会	①尿中NGALの有用性について ②気になる検査データの見方シリーズ⑨ 症例	専門	20
7月26日	熊本市	臨床血液部門研修会	症例検討会 ①症例1 ②症例2 ③症例3	専門	20
8月未定	熊本市	輸血細胞治療部門研修会	実技講習会	専門	20
8月20日 8月21日	熊本市	総合管理部門研修会	検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会	基礎	30

- * 上記プログラムの内容やカリキュラム名・区分・点数は変更される場合がありますので
ご了承下さい。
- * 各研修会は会員の技師会費で運営されています。県技師会としては非会員の受講料を
一律3000円といたします。